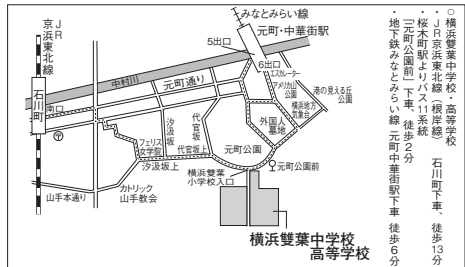


# よこ はま ふた ば 横浜雙葉中 学校 横浜雙葉高等 学校

〒231 - 8653 神奈川県横浜市中区山手町88 ☎045 - 641 - 1004 学校長 木下 庸子



〈URL〉 <https://yokohamafutaba.ed.jp>

**沿革** 明治5年(1872)創始者マザー・マチルド来日。居留地の女子教育を開始。明治33年(1900)横浜紅蘭女学校を開校。昭和8年(1933)横浜紅蘭高等女学校を設立。昭和23年新学制による紅蘭女学院高等学校を設立。昭和26年財団法人サンモール学院の組織を変更、学校法人横浜雙葉学園を設立、学校名を雙葉高等学校・雙葉中学校と変更。昭和33年学校名を横浜雙葉高等学校・横浜雙葉中学校と変更、現在に至ります。

## 校風・教育方針

校訓「徳においては純真に義務においては堅実に」のもと、生徒一人ひとりが自己のかけがえない価値に目覚め、他者との深い人間関係に生き、内心の声に従って正しく行動することのできる、成熟した精神性をもった人間に成長するように、また、生徒たちがそれぞれに与えられた資質、能力を人々の幸福のために生かすこと、奉仕的な生き方を通して地球社会に貢献することができるよう促すことを教育目的としています。

姉妹校として、雙葉学園、田園調布雙葉学園、静岡雙葉学園、福岡雙葉学園、サンモール・インターナショナルスクールがあります。

## カリキュラムの特色

中学校の学習は、義務教育の最終段階として一つの完結したものです。さらに中学と高校をトータルにとらえており、教科によっては高校の課程を先取りしています。学習の基本を大切にす

る中学1年と中学2年、将来の進路選択をふまへ  
今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

た基礎学力の向上をめざす中学3年と高校1年、生徒それぞれが進路別にわかれていく高校2年と高校3年と、段階をふまえたカリキュラムを編成しています。

中1からの少人数クラスでの英語と英会話の授業や、中3からの英語と数学の習熟度別授業などによって、きめ細やかな学習指導を展開しています。各教科では、質の高い授業とともに小テストや課題などを通して、予習と復習を繰り返しながら学習できるように指導しています。英語や漢字の基礎を確認する統一試験や、中3での学力の到達度を確認する学力テストによって自己の学力を客観的にとらえるようにしています。

中学校の教育課程では、理数系の強化、少人数クラスでの授業、英・数・国の指名制の補習、中3からの希望者対象の数学の発展的内容補習などを通して、きめ細やかな指導を展開しています。また、豊かな人間性を育てることを目標にキリスト教の理念を基本にすえた総合学習にも力を入れています。生徒自身による調査やディベート、講演などさまざまな授業形態の中で体験的に学習を深め、高校での総合の探究活動につなげていきます。各教科の学習で培われた知識の充実と技能の向上を図るために高等学校の教育課程では、生徒の将来の希望を実現させるためにさまざまな進路にあわせた柔軟な科目構成が取り入れられています。

学校の基本的な精神であるキリスト教に触れるために、宗教の授業を設けたり、音楽や美術などの芸術では、聖歌や聖画に触れるなどの内容を盛り込むなど、カトリックの学校らしい側面を随所

2期制 登校時刻 8:15 昼食 弁当持参、売店 土曜日 休日、土曜講座

に備えています。また、中学3年生以上の希望者を対象にした特別フランス語の課外授業は、土曜日と平日の放課後に行われています。

## 環境・施設設備

「港の見える丘公園」から山手へ続く緑豊かな丘陵地にあります。晴れた日には遠く房総の山が望まれ、登下校の折には西に富士山を一望できます。明治の開港当時のたたずまいが残る異国情緒豊かな街並みを通学します。グローバル時代の学園生活に最適な落ち着いた環境です。みなとみらい線の元町・中華街駅から山手の丘に登るエスカレーターができ、通学も一層便利になりました。

各教室には、電子黒板やプロジェクターが配備されており、一人一台タブレット端末を用いて効果的な教育が実施されています。設備の整った図書館には、ソファや畳スペースなどもあり、落ち着いた雰囲気が生徒に人気の場所です。

姉妹校のサンモール・インターナショナルスクールが隣接しており、交流が行われています。

## 生活指導・心の教育

一日の始まりと終わりに祈りを捧げます。「

人ひとりをかけがえない存在として大事にすること。人間のありのままを受け入れること。人生の土台となる価値観の育成に努めること。人間同士のかかわりを大切にすること。自己の可能性を生かそうとすること。ボランティア精神の涵養に努めること。地球社会の一員として行動しようとする。正しい判断ができ、責任を持って積極的に行動しようとする。そして神に生かされている人間の神秘に気づくこと」をめざし、豊かな人間性を育てるための様々な取り組みを行っています。

## 学校行事・クラブ活動

雙葉祭(文化祭)や球技大会、運動会などでは、生徒たちの生き生きとした表情を見ることができま

す。また、1年を通してミサやクリスマスなどの宗教行事が、学園生活に彩りを添えています。テニス・ハイキング・バレーボール・バスケットボール・ダンス・器楽・音楽・吹奏楽・軽音楽・演劇・茶道・新聞・競技かるた・カトリック研究・生物・科学・家庭・仏語など、クラブ活動も盛んで、中学生と高校生が一緒になって活動しています。

## データファイル

### 2024年度入試日程

中学校 Web出願

| 募集人員  | 出願期間       | 試験日  | 発表日   | 手続締切日 |
|-------|------------|------|-------|-------|
| 1回 60 | 1/6~1/20   | 2/1  | 2/1   | 2/3   |
| 2回 30 | 1/6~1/20   | 2/2  | 2/2   | 2/4   |
| 帰国 若干 | 11/17~12/2 | 12/9 | 12/10 | 12/15 |

### 高等学校

募集を行っていません

### 2024年度選考方法・入試科目

#### 中学校

国語、算数、理科、社会  
帰国生入試は算数・作文・面接か、算数・英検スコア・面接  
〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社=各80点40分  
〈面接〉帰国生入試のみ

### 指定校推薦枠のある主な大学(2023年度)

横浜市立大 慶應義塾大 早稲田大 上智大(カトリック校推薦) 国際基督教大 学習院大 東京理科大 青山学院大 立教大 中央大 津田塾大 東京女子大 北里大 東京都市大 同志社大

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

など

### 2023年春卒業生進路状況

| 卒業生数 | 大学   | 短大 | 専門学校 | 海外大 | 就職 | 進学準備他 |
|------|------|----|------|-----|----|-------|
| 177人 | 166人 | 0人 | 0人   | 2人  | 0人 | 9人    |

### 2023年度入試結果

#### 中学校

| 募集人員 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 競争率 |     |
|------|------|------|------|-----|-----|
| 一般   | 90   | 186  | 170  | 101 | 1.7 |
| 帰国生  | 若干   | 22   | 19   | 14  | 1.4 |

### 入試アドバイス・学校からのメッセージ

- 1科目の得点が低い場合でも、4科目の総合点が合格ラインに入っていれば合格とします。
- 2024年度より入試を2回実施。2月の帰国生入試を取りやめ、12月のみとします。また、2月入試の面接は取りやめです。

**学校説明会** 要予約  
入試問題を解く会(小学6年生) 11/18  
校内ツアー 2/17(小学1~5年生)

**見学できる行事**  
雙葉祭(文化祭) 10/14・10/15